

# 第3回「今、小児科医に必要な 実践臨床小児睡眠医学」セミナー

～子どもの睡眠と発達医療センター編～

平成30年**1/27** (土) **28** (日)

会場：兵庫県立総合リハビリテーションセンター  
福祉のまちづくり研究所 2階セミナー室  
神戸市西区曙町1070 TEL：078-927-2727 (代表)

## ☆ プログラム ☆

1月27日 (土) 9:50～17:10 (受付9:30～) (18:00～ 懇親会)

- はじめに 菊池 清 (子どもの睡眠と発達医療センター)
- 体内時計と概日リズムの形成 八木田 和弘 (京都府立医科大学 統合生理学・教授)
- 胎児期リズム形成 諸隈 誠一 (九州大学環境発達医学研究センター・特任准教授)
- 心身の発達と小児期リズム形成異常 三池 輝久 (熊本大学・名誉教授)
- 睡眠と発達障害 小西 行郎 (同志社大学赤ちゃん学研究センター長、教授)
- 睡眠障害と運動 中井 昭夫 (子どもの睡眠と発達医療センター)
- 小児睡眠障害における耐糖能異常と病態仮説  
豊浦 麻記子 (子どもの睡眠と発達医療センター)
- 生理学的検査から睡眠の問題を読み解く  
田島 世貴 (国立障害者リハビリテーションセンター病院)

1月28日 (日) 9:00～16:00

睡眠障害とPSG 小平 真司 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 検査・放射線部)

### 《シンポジウム：教育と医療の連携》

保育所在園児の睡眠生活リズム実態と発達障害様行動との関連

長谷川 武弘 (アートチャイルドケア・教育研修部)

「不登校予防」と「生活リズムの改善」 前田 勉 (NPO法人里豊夢わかさ 理事長)

中学生における睡眠問題と“みんなく”の成果 木田 哲生 (堺市教育委員会 生徒指導課)

不登校児と睡眠 豊浦 麻記子 (子どもの睡眠と発達医療センター)

《ワークショップ：睡眠表の読み解き方》 三池 輝久 (熊本大学・名誉教授)

定員：30名 (2日間通して参加可能な方のみ。先着順とさせていただきます。)

参加費：20,000円 懇親会費5,000円

【お申し込み方法】 2017年11月1日からメールにて受付けます。件名は「小児睡眠セミナー」とし、

①お名前(ふりがな)と年齢 ②ご所属 ③ご連絡先(セミナー当日を含めて、確実に連絡できる携帯電話番号や携帯メールアドレスなど)を記載し、下記メールアドレス宛にお送り下さい。

【お問い合わせ・お申込み先】 E-mail :Info\_hp@hwc.or.jp 経営企画課

# 子どもの睡眠と発達医療センター

Hyogo Children's Sleep and Development Medical Research Center (HCSDMRC)

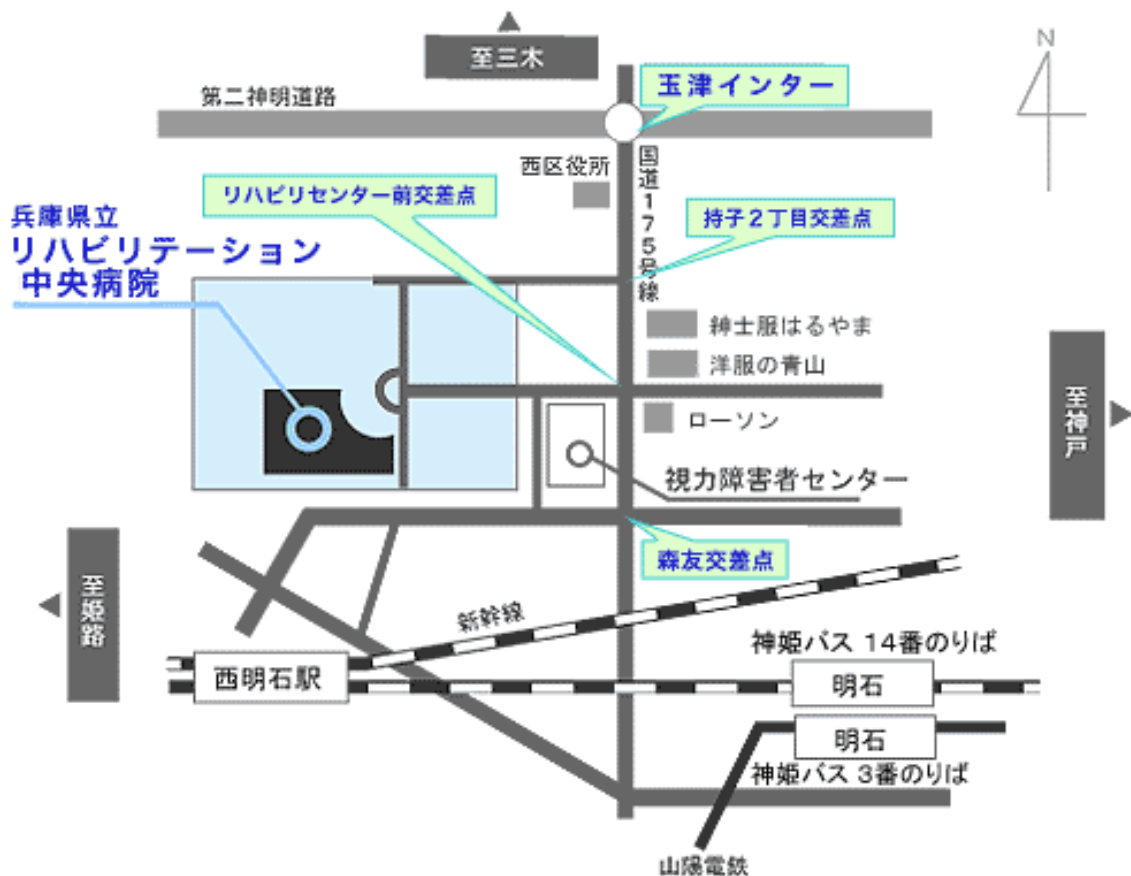
乳・幼児期の子どもたちの睡眠障害が、  
意欲・学力低下を招きます。  
睡眠改善により健全な状態に。



兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター  
Hyogo Children's Sleep and Development Medical Research Center

HP: [http://www.hwc.or.jp/hospital/kodomo/syouni\\_suimin\\_top.html](http://www.hwc.or.jp/hospital/kodomo/syouni_suimin_top.html)

## 交通アクセス：周辺地図



<http://www.hwc.or.jp/hospital/access.html>